

OpenText™ Core Application Security CE (Fortify on Demand) 25.2

リリース ノート

製品リリース日: 2025-04-18

1 紹介

これらのリリース ノートでは、新機能、配信情報、サポートされているプラットフォームなど、OpenText Core Application Security 25.2 の概要を紹介しています。

OpenText では、ソフトウェア パッケージに含まれているドキュメントと併せてこれらのリリース ノートを読むことをお勧めします。

また、[製品ドキュメント](#)をチェックして、この製品の初回リリース後にドキュメントの更新が掲載されていないか確認することもお勧めします。

1.1 リリース ノートの改訂履歴

改訂日	改訂されたセクション	改訂内容の説明
2025/04/18	初回リリース。	すべて新しいコンテンツ。

2 Fortify 製品名の変更

OpenText では、以下の製品名を変更中です。

以前の名前	新しい名前
Fortify Static Code Analyzer	OpenText™ Static Application Security Testing (OpenText SAST)
Fortify Software Security Center	OpenText™ Application Security
Fortify WebInspect	OpenText™ Dynamic Application Security Testing (OpenText DAST)
Fortify on Demand	OpenText™ Core Application Security
Debricked	OpenText™ Core Software Composition Analysis (OpenText Core SCA)
Fortify Applications and Tools	OpenText™ Application Security Tools
Fortify Aviator	SAST Aviator

製品のスプラッシュ ページ、マストヘッド、ログイン ページ、および製品が表示されるその他の場所で製品名が変更されています。名前の変更は、製品の機能を明確にし、Fortify Software 製品を OpenText と合わせることを目的としています。ドキュメントのタイトル ページなど、場合によっては、古い名前が括弧で囲んで示されることもあります。今後の製品リリースでは、さらに多くの変更が行われる見込みです。

3 OpenText Core Application Security 25.2 について

このセクションでは、OpenText Core Application Security 25.2 の概要を紹介します。

3.1 エンジンとルールパックの更新

OpenText Core Application Security 25.2 には、次のエンジンとルールパックの更新が含まれています。

3.1.1 Fortify Software Security Content 25.1

OpenText Core Application Security は、Fortify Security Research (SSR) の Fortify Software Security Content 25.1 を実装しました。詳細については、「[Fortify Software Security Content 25.1](#)」を参照してください。

3.1.2 OpenText Static Application Security Test 24.4.1

OpenText Core Application Security は、ソースコードをスキャンするための OpenText Static Application Security Testing (Fortify Static Code Analyzer) 24.4.1 を実装しました。

3.2 新機能

OpenText Core Application Security 25.2 には、次の新機能が含まれています。

3.2.1 Fortify on Demand から OpenText Core Application Security へのブランド変更

Fortify on Demand はブランド名を OpenText Core Application Security に変更しました。

3.2.2 ポータルのユーザー エクスペリエンスの強化

このリリースによって、OpenText は以下の機能の基礎を確立しました。リリース後数日中にロールアウトされる予定です。

- アプリ内でのロールベースのオンボーディング エクスペリエンス
- 新機能のインターラクティブ ガイド
- リソースにすぐにアクセスできるリソース センター
 - FAQ
 - ツールと統合
 - 一般的なサポートトピック
- アプリ内コミュニケーション
 - 新規リリース
 - 新機能のお知らせ
 - イベント
 - サービスの低下やその他の問題

3.2.3 SAST Aviator ステータス インジケータ

ユーザーは、アプリケーション、リリース、スキャン レベルで SAST Aviator のステータスを確認できるようになりました。

- アプリケーション レベル: [アプリケーション] ページ、[アプリケーションの概要] ページ
- リリース レベル: [自分のリリース] ページ、[リリースの概要] ページ

- スキャン レベル: [自分のスキャン] ページ、[アプリケーション スキャン] ページ、[リリース スキャン] ページ

3.2.4 問題やスキャンについて反復するデータ エクスポートを実行する日付範囲を指定するオプション

問題やスキャンについて、反復するデータ エクスポートを実行するユーザーは、エクスポートを生成する日までの日数を選択するオプションを使用できます。

3.2.5 API の更新

OpenText Core Application Security API に対して、次の更新が行われました。

次のエンドポイントは、応答の本文に `createdVia` フィールドを返します。

- GET `/api/v3/users/{userId}`
- GET `/api/v3/users`

静的脆弱性については、次の API で Secure Code Warrior のリンクが返されます。

- GET `api/v3/releases/releaseId/vulnerabilities/vulnId/all-data`
- GET `api/v3/releases/releaseId/vulnerabilities/vulnId/recommendations`

ユーザーは API エンドポイント `PUT /api/v3/releases/{releaseId}/dynamic-to-dast` を使用して動的評価から DAST 自動評価に切り替えることができます。

3.2.6 DISA STIG 6.1、NIST 800-53 Rev 5.1 のサポート

OpenText Core Application Security は、SSR 2024 R4 アップデートで導入された、新しいカテゴリとコンプライアンス テンプレートの機能をサポートします。

3.2.7 CWE Top 25 2023 のサポート

OpenText Core Application Security は、CWE Top 25 2023 のカテゴリとコンプライアンス テンプレートの機能をサポートします。

3.2.8 [レポート] ページのフィルタリングの更新

ユーザーは、[レポート] ページでリリース、レポート テンプレート、ステータス別にレポートをフィルタリングできます。

3.2.9 ユーザー ページへの [作成元] 列の追加

ユーザーが作成された方法 (SSO を使用して作成、ポータルから手動で作成、API を使用して作成など) を識別します。この情報はユーザー エクスポートでも利用できます。

3.2.10 ポータルのスタイルを標準に統一

ポータルのスタイルを OpenText のガイドラインに合わせ、一貫した外観と操作性を実現しています。

3.2.11 アプリケーション ポリシーを使用してアプリケーションのアドオン サービスを管理

ユーザーは、アプリケーション セキュリティ ポリシーを使用して、アプリケーション レベルでアドオン サービスのオンボーディングを管理できます。

3.2.12 Magellan ダッシュボードの更新

次のグラフで特定のデータ ポイントをクリックすると、新しいタブで [自分のリリース] ページが開き、選択内容に基づいてフィルタリングされたリリースのリストが表示されます。

- SDLC ステータス別のリリース
- リリース ポリシー コンプライアンス
- 星評価別のリリース

次のグラフで特定のデータ ポイントをクリックすると、新しいタブで [自分のスキャン] ページが開き、選択内容に基づいてフィルタリングされたスキャンのリストが表示されます。

- [プログラムの概要] ダッシュボードのグラフ
- エグゼクティブ ダッシュボードのグラフ

[プログラムの概要] ダッシュボードのグラフで特定のデータ ポイントをクリックすると、新しいタブで [アプリケーション] ページが開き、選択内容に基づいてフィルタリングされたアプリケーションのリストが表示されます。

[合格]、[不合格]、[未評価] のカテゴリに Fortify の色が割り当てられています。

3.2.13 DAST の更新

評価単位を追加で消費することなく、特定のリリース内で動的単一評価または動的サブスクリプション評価から DAST 自動に切り替える機能。

3.3 廃止および廃止予定になった機能

次の機能は廃止される予定です。

- 継続的なアプリケーションの監視サービスは、25.3 リリースで廃止される予定です。

4 機能の利用可否

一部の機能は利用が制限されています。次の機能は指定されたデータ センターで利用できます。

- DAST 自動評価: AMS
- SAST Aviator (Fortify Aviator): AMS, EMEA, APAC, FedRAMP
- Fortify on Demand 接続: FedRAMP を除くすべてのデータ センター
- Magellan ダッシュボード: FedRAMP を除くすべてのデータ センター
- サードパーティ統合 (バグ トラッカー、Secure Code Warrior、Slack、ソース管理、Webhook、トレーニング コース): FedRAMP を除くすべてのデータ センター

5 ドキュメント

OpenText Core Application Security のドキュメントは、OpenText Core Application Security ポータル、ヘルプ センター、および [製品ドキュメント](#) から入手できます。ドキュメントは、アップグレードの時点では英語版で利用可能になり、アップグレードの数週間後に日本語とスペイン語の翻訳版が利用可能になります

OpenText Core Application Security のドキュメントには次のものが含まれます。

- OpenText Core Application Security ユーザー ガイド
- OpenText Core Application Security リリース ノート

- OpenText Core Application Security IDE プラグイン ガイド
- Fortify on Demand Jenkins Plugin ユーザーガイド
- Fortify Azure DevOps Extension ユーザー ガイド
- Fortify 統合ガイド
- [Fortify CLI](#)

6 サポートされている環境と互換性

このセクションでは、サポートされているプラットフォーム、システム、およびバージョンの詳細について説明します。

6.1 サポートされているシステム

OpenText Core Application Security は次のブラウザーをサポートしています。

- Chrome 最新バージョン
- Firefox Quantum 最新バージョン
- Mac 上の Safari 最新バージョン (PC 上の Safari はサポートされていません)
- Edge 最新バージョン

6.2 OpenText 製品の互換性

このセクションでは、他の OpenText 製品のどのバージョンが OpenText Core Application Security 25.2 のこのリリースと互換性があるのか詳しく説明します。

製品名	バージョン	注
FoDUploader	5.4.1	
Fortify Azure DevOps Extension	9.5.11	
Fortify CI Tools	6.1.0	
Fortify CLI	2.12.2	
Fortify Bitbucket Pipelines	-	最終更新日: 2024-11-08
Fortify GitHub Actions	1.7.0	
Fortify GitLab CI Templates	-	最終更新日: 2021-08-27
Fortify on Demand Jenkins Plugin	8.0.1	
Eclipse Plugin	23.1	
IntelliJ IDEA Plugin	23.1	
Visual Studio Extension	24.2	
Fortify Extension for Visual Studio Code	23.1.0	
Fortify ScanCentral SAST client	24.4.1	
OpenText Static Application Security Testing (Fortify Static Code Analyzer) and tools	24.4.0	
OpenText Dynamic Application Security Testing (Fortify WebInspect) and tools	24.2.0	DAST 自動スキャンのバージョン: 23.1
Fortify FoD-SSC Sync	1.3.0	
Fortify Bug Tracker	4.14	

6.3 言語のサポート

OpenText Core Application Security は現在、次の言語にローカライズされています。将来のリリースでは他の言語にも対応する可能性があります。

UI = ユーザー インターフェイスのみ

B = ユーザー インターフェイスとオンライン ヘルプの両方

コンポーネント	英語	DE	日本語	フランス語	IT	中国語	スペイン語
OpenText Core Application Security ポータル	B		B				B

7 連絡先情報

OpenText Corporation
275 Frank Tompa Drive
Waterloo, Ontario
Canada, N2L 0A1

詳細については、[OpenText](#) または [My Support](#) の Web サイトを参照してください。

© 2025 Open Text

本製品は特許権により保護されている可能性があります。詳細については、<https://www.opentext.com/patents> を参照してください。

免責事項

無保証および責任の制限

このドキュメントで紹介されている機能と技術の正確性を確保するためにあらゆる努力が払われています。ただし、Open Text Corporation およびその関連会社は、明示的であれ默示的であれ、このドキュメントの正確性について一切の責任を負わず、何ら保証を行うものではありません。